

[重点施策Ⅱ] 水産業集積地域，漁業拠点の再編整備

(1) 漁港・漁村 【p28-32】

①漁港の本格復旧工事

漁港では平成23年12月から本格復旧工事が進められています。平成29年3月末現在，県管理漁港27港及び市町管理漁港112港の全てで本格復旧工事に着手しており，災害査定件数ベースの着手率は県全体で93%（うち県管理漁港91%，市町管理漁港94%）となっています。

壊滅的な被害を受けた各漁港の早期復旧は，本県水産業の復興にとって不可欠であることから，全漁港の全施設を一日でも早く使用できるよう復旧工事を進めています。

②高度衛生管理型荷さばき所の整備

震災前に全国第2位の漁業生産量を誇り，宮城の水産業を支えた5つの主要魚市場は，東日本大震災に伴う大津波により大きな被災を受けました。

現在，早急な漁港機能の回復を図るべく，漁港施設の災害復旧の進捗とあわせ，全国的な水産物の生産・流通の拠点として，国民に安全安心な水産物を提供するため，高度な衛生管理に対応した荷さばき所を一体的に整備するとともに，海外への輸出を視野に入れた施設整備や，荷さばき後の水産物を効率的に搬出するためのトラックヤード及び臨港道路の整備を進めていきます。

平成28年度は，志津川漁港荷さばき所が全面供用された他，塩釜漁港及び女川漁港の部分供用が開始されました。また，塩釜漁港と女川漁港，気仙漁港において，荷さばき所の建築工事を推進しました。

③漁港施設用地の嵩上げ工事

荷さばき所や漁港背後の水産加工団地など，県が管理する漁港施設用地の嵩上げ及び排水対策は，災害復旧事業と併せて平成23年11月から各種工事を実施しています。

県管理の漁港施設用地については，平成28年度までに，嵩上げが必要となる25漁港のうち24漁港において工事に着手（着手率96%）し，市町管理の漁港施設用地についても，97漁港のうち94漁港において工事に着手（着手率97%）しています。

また，水産加工団地などの民地については，閑上漁港，石巻漁港及び気仙沼漁港の水産加工団地の嵩上げ工事が完了しています。女川漁港水産加工団地の第1期地区については98%の嵩上げが完了，第2期地区については71%の嵩上げが完了し，団地内に11企業の立地が内定しています。

④漁港海岸の防潮堤における災害復旧工事及び新設工事

東日本大震災による被災を受け，本県では，漁港海岸の防潮堤を整備し，比較的発生頻度の高い津波（L1津波）から人命及び財産などを防護することとしています。

県管理の防潮堤工事に際し，地元との合意状況は59地区中56地区で合意し合意

率は95%、工事着手は59地区中50地区で着手し、着手率は85%となっています（平成29年3月末現在）。一方、防潮堤計画については、高さや整備位置、景観に対する要望が出されるなど、未だ合意に至っていない地区があります。

今後、防潮堤計画に合意が得られていない地区については、防潮堤の必要性に加え、まちづくりとの調整や環境への配慮などについて丁寧な説明を心がけ、住民の合意を得ることに努めていきます。

また、合意を得られた地区については、詳細設計や用地買収を進め、順次工事着手に努めていきます。

主な事業		
課名	事業費（千円） [決算額]	事業名
水産業基盤整備課 漁港復興推進室	32,501,969	水産基盤整備災害復旧費（再掲） 漁港施設機能強化事業費（再掲） 海岸保全施設整備事業費（再掲） 広域漁港整備事業

※過年度繰越がある場合は過年度繰越を含む金額を記載しています。

— 主な取組 —

① 漁港復旧の取組について

1 漁港の災害復旧

東日本大震災により県内にある142漁港はその全てが被災したことから、被災した漁港施設などは、公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法に基づき復旧のための費用を国に申請し、水産庁及び財務省による現地査定を受け、決定（災害査定は平成23年7月～24年1月）しました。その後、平成26年7月7日（3週間）、平成27年6月22日（4週間）に再調査が行われ、査定決定額を下表のように見直しています。

◆災害復旧費 (平成29年3月末)

管理者別	災害件数	決定額	左の内訳	
			漁港施設	海岸保全施設
県管理	612件	1,905億円	1,166億円	739億円
市町管理	825件	1,589億円	644億円	945億円
計	1,437件	3,494億円	1,810億円	1,684億円

また、壊滅的な被害を受けた各漁港の早期復旧は、本県水産業の復興にとって不可欠であることから、全漁港を一日でも早く使用できるよう復旧事業を着実に進めています。

2 漁港施設の復旧状況

漁港施設の復旧工事は震災直後から応急工事に着手し、平成23年12月から本復旧工事を進めています。

復旧状況は、平成29年3月末現在で、県管理漁港27港全てに着手し、市町管理漁港でも、河川災害で復旧する2港（東松島市：野蒜漁港、松島町：高木漁港）と漁港施設の災害復旧を行わない1港（仙台市：深沼漁港）を除いた112港全てで着手しています。

災害査定件数ベースの着手率は、県管理漁港では91%、市町管理漁港では94%であり、県全体では93%となっています。完成率は県が68%、市町が68%、県市町合わせて68%となっています。

◆平成28年度の漁港施設災害復旧の進捗 (平成29年3月末)

管理者別	査定件数	着手件数	着手率	完成件数	完成率
県管理	551件	501件	91%	376件	68%
市町管理	749件	705件	94%	509件	68%
計	1,300件	1,206件	93%	885件	68%

また、漁業活動に必要な物揚場などの係留施設の復旧延長は県と市町の合計で全延長47.9kmあり、平成29年3月末現在39.8kmが完成し、83%まで復旧しており、漁業活動に支障を来さないまでになっています。

年度別の漁港災害復旧完了（漁港単位）数については、平成27年度までに寄磯、狐崎、桃ノ浦、日門、泊（歌津）、網地、福貴浦の7港が完了しており、平成28年度においては小鯖、鮪立、志津川、仁斗田、荒浜の5港が概成しました。

今後は、復旧ロードマップに基づき着実に施設の復旧を進めるため、地元の漁港利用者との調整を行い適切な工程管理を実施して復旧工事を進めます。

◆年度別の漁港施設災害復旧完了（漁港単位）一覧表 (平成29年3月末)

漁港施設	平成27年度 まで完了	平成28年度 完了	平成29年度 完了予定	平成30年度 完了予定	計
県管理	7港	5港	12港	3港	27港
累計	7港	12港	24港	27港	

(漁港復興推進室)

3 漁港施設の完成状況

<p>荒 浜 漁 港 完 成</p>	<p>着手前</p> 	<p>完成</p> 
<p>志 津 川 漁 港 完 成</p>	<p>着手前</p> 	<p>完成</p> 
<p>石 巻 漁 港 棧 橋 完 成</p>	<p>着手前</p> 	<p>完成</p> 

4 漁港の復旧ロードマップ

県管理の27漁港の災害復旧工事については、漁港施設及び海岸保全施設の復旧ロードマップをホームページで公表しています。

(<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/gyofuku/gyokouhukkyu.html>)

(漁港復興推進室)

漁港・海岸の復旧ロードマップ



◇県管理漁港・海岸の復旧工程

	漁港名	種別	所在地	施設	復旧工程						被害額 (査定額:百万円)	備考		
					平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度			平成29年度	平成30年度
気仙沼管内	① 気仙沼漁港	特定第3種	気仙沼市	漁港	施工準備(構造設計等)								7,073	
				海岸	応急									
	② 小鷗漁港	第2種	気仙沼市	漁港	施工準備(構造設計等)								1,021	概成
				海岸	応急									
	③ 鮎立漁港	第2種	気仙沼市	漁港	施工準備(構造設計等)								971	概成
				海岸	応急									
	④ 松岩漁港	第2種	気仙沼市	漁港	施工準備(構造設計等)								1,173	
				海岸	応急									
	⑤ 波路上漁港	第2種	気仙沼市	漁港	施工準備(構造設計等)								3,610	
				海岸	応急									
	⑥ 浦の浜漁港	第2種	気仙沼市	漁港	施工準備(構造設計等)								2,205	
海岸				応急										2,144
⑦ 日門漁港	第2種	気仙沼市	漁港	施工準備(構造設計等)								1,093	概成	
			海岸	応急										
⑧ 泊(歌津)漁港	第2種	南三陸町	漁港	施工準備(構造設計等)								1,981	概成	
			海岸	応急										1,332
⑨ 伊里前漁港	第2種	南三陸町	漁港	施工準備(構造設計等)								1,513		
			海岸	応急										3,341
⑩ 志沖川漁港	第2種	南三陸町	漁港	施工準備(構造設計等)								5,220	概成	
			海岸	応急										11,352
⑪ 波伝谷漁港	第2種	南三陸町	漁港	施工準備(構造設計等)								1,649		
			海岸	応急										6,083

(漁港復興推進室)

	漁港名	種別	所在地	施設	復旧工程						被害額 (査定額:百万円)	備考			
					平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度			平成29年度	平成30年度	
東部管内	⑬ 石巻漁港	特定第3種	石巻市	漁港	施工準備(構造設計等)								24,523		
				応急											
	海岸	施工準備(構造設計等)											853		
	応急														
	⑭ 女川漁港	第3種	女川町	漁港	施工準備(構造設計等)									15,214	
				応急											
	⑮ 渡波漁港	第3種	石巻市	漁港	施工準備(構造設計等)									9,420	
				応急											
	⑯ 鎌磯漁港	第2種	石巻市	漁港	施工準備(構造設計等)									1,327	
				応急											
	⑰ 奇磯漁港	第2種	石巻市	漁港	施工準備(構造設計等)									2,016	概成
				応急											
	⑱ 鮎川漁港	第4種	石巻市	漁港	施工準備(構造設計等)									7,711	
				応急											
	⑲ 網地漁港	第2種	石巻市	漁港	施工準備(構造設計等)									1,494	概成
				応急											
⑳ 福典浦漁港	第2種	石巻市	漁港	施工準備(構造設計等)									1,988	概成	
			応急												
㉑ 狐崎漁港	第2種	石巻市	漁港	施工準備(構造設計等)									1,127	概成	
			応急												
㉒ 桃ノ浦漁港	第2種	石巻市	漁港	施工準備(構造設計等)									2,111	概成	
			応急												
㉓ 仁斗田漁港	第2種	石巻市	漁港	施工準備(構造設計等)									1,991	概成	
			応急												
㉔ 塩釜漁港	特定第3種	塩釜市	漁港	施工準備(構造設計等)									9,243		
			応急												
㉕ 磯崎漁港	第2種	松島町	漁港	施工準備(構造設計等)									1,119		
			応急												
㉖ 桂島漁港	第2種	塩釜市	漁港	施工準備(構造設計等)									983		
			応急												
㉗ 関上漁港	第2種	名取市	漁港	施工準備(構造設計等)									3,531		
			応急												
㉘ 荒浜漁港	第2種	巨理町	漁港	施工準備(構造設計等)									5,231	概成	
			応急												
県管理27漁港				漁港									116,608		
				海岸									73,953		

(漁港復興推進室)

－主な取組－

②高度衛生管理型荷さばき所の整備について（南三陸町）

1 南三陸町地方卸売市場

東日本大震災とその津波により、南三陸町地方卸売市場は甚大な被害を受けましたが、その後、平成23年10月には水産業共同利用施設復旧支援事業や（公財）ヤマト福祉財団からの助成金を活用し、仮設市場の供用を開始しました。

震災前の南三陸町地方卸売市場は、県管理漁港である志津川漁港（第2種漁港）内にあり、年間約9,000トン、水揚げ金額約17億円の水揚げがありました。市場の再生にあたっては、これまでの水揚げ実績の維持を前提とし、食品衛生管理の標準規格であるHACCPに対応可能な高度衛生管理型の施設で復旧することになりました。

新たな南三陸町地方卸売市場は、高度衛生管理に対応した魚市場を復興交付金の水産業共同利用施設復興整備事業、岸壁屋根部分を水産流通基盤整備事業で整備し、平成27年2月に建設工事の発注を行い、平成28年6月1日に完成、落成式を行い、同日に初セリが行われました。

○南三陸町地方卸売市場の事業概要

- (1) 事業名称 復興交付金事業（C-7-3）卸売施設復興事業
補助事業名：水産物供給基盤整備事業費補助（水産流通基盤整備事業）
- (2) 事業主体 南三陸町（間接補助）
- (3) 建物概要 市場敷地 A=14,951.77㎡
建築面積 5,318.83㎡
地上2階，地下1階
- (4) 総事業費 23億円
荷捌き施設 復興交付金 14億円
水産基盤整備事業 9億円
- (5) 施行期間 平成24年度～平成28年度

○これまでの経過

- | | |
|------------|-----------------------------|
| 平成23年10月 | 仮設荷さばき所で再開開始（水産業共同利用施設復旧事業） |
| 平成24年 8月 | 調査設計（復興交付金事業（第3，4回申請）） |
| 平成25年12月 | 荷さばき所本体（復興交付金事業（第7回申請）） |
| 平成26年 4月 | 水産基盤整備事業国内示 |
| 平成27年 2月 | 工事着工 |
| | 荷さばき所本体 : 復興交付金事業 |
| | 岸壁上屋 : 水産基盤整備事業 |
| 平成28年 5月末 | 工事完成 |
| 平成28年 6月1日 | 落成式，初競り |



荷さばき所の被災状況



南三陸町地方卸売市場完成状況
（水産業振興課・漁港復興推進室）